

〔殿中申次記〕從永正十三丙子至同十七庚辰歲記錄事

十二月八日

一大根 百把例年進上之

善法寺

〔梵舜日記〕慶長三年十一月九日、三條町勝熊へ大根三百本遣之、塗師淨宗大根二束遣之

〔官中秘策十九年中行事〕年中諸大名獻上物之事

正月

二同御孟臺大根〇中略

二月

一千大根。

〔官中秘策二十一年中行事〕年中諸大名獻上物之事

十月寒中獻上此月ニ入ル

一御茶 御水菓子類 鮮御肴 御樽 宮重大根七月御在府之節計

尾張 大納言

一大根

堀田 相模守

一小見川大根

内田 近江守

一辛味大根

阿部 豊後守

一大根

松平右京大夫

〔庖丁聞書〕一ひでり鱈といふは削大根の入たる鱈也世に是を筆吹鱈といふ也
一雪鱈は下に魚をもり、上におろし大根を置出すを言也。

〔養生訓四飲食〕蘿蔔は菜中の上品也、つねに食ふべし、葉のこはきをさり、やはらかな葉と根と豆豉にて煮熟して食ふ、脾を補ひ痰を去り、氣をめぐらす、大根の生しく辛きを食すれば氣へる然